

1 地域公共交通計画の位置付け

- R2年「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正により、地域公共交通網形成計画から**地域公共交通**計画に変更
- 現在、R6～R10年度を計画期間とする「長久手市地域公共交通計画」を策定中
- 従来の公共交通に加え、福祉有償輸送、スクールバスなど**地域の多様な輸送資源を総動員**した取組によりネットワークを形成することを目的とする

2 地域公共交通会議の役割

- 地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する組織
- 学識経験者、交通事業者、市民、関係団体(中部運輸局、愛知県、愛知警察署など)、市で構成委員数17名(R5.12現在)
- 今回策定する地域公共交通計画についても、地域公共交通会議で協議

3 アンケート・市民ワークショップの結果概要

(1) 市民アンケート【R4年度実施 回答:1,547/4,000件(回答率38.7%)】

- 公共交通の利用状況はリニモ→名鉄バス→Nバス→タクシーの順が多い
- リニモの利用者は若年層が多く、Nバスとタクシーの利用者は高齢者層が多い
- 最寄りバス停までの徒歩移動を困難に感じている人の割合が上昇(市内全域10%→14%、東小学校区25%→29%)
- リニモと比べてバス(名鉄バス・Nバス)の運行状況に関する認知度が低い
- 市内を移動しやすくするために必要と考える公共交通として「利用者が多い地域はNバス、利用が少ない地域はデマンド型を運行」を希望する割合が5割超

(2) 市民ワークショップ【R5年度実施 3会場56人参加】

- 公共交通機関同士の乗り継ぎのしやすさを求める声があった
- 乗合タクシー(デマンド交通)の導入を求める声があった
- 東部地域では、Nバスの運賃を上げてサービスが充実されることを求める声もあった

4 本市の公共交通の現状における特徴・課題

(1) 市の東西で地域特性が異なる

市西部…人口が多く公共交通網が充実

市東部…人口が少なく高齢者割合も高い、バス停までの徒歩移動を困難に感じる割合が高い、Nバスの利用が少ない

(2) 公共交通間の連携強化

Nバスと他の公共交通との乗り継ぎが不便との声がある

名鉄バスとNバスの路線が重複する区間がある(藤が丘～愛知医大 など)

(3) 高齢化の進行への対応

高齢化の進行に伴い移動困難者の増加が想定される

公共交通に対する市民意識の変化がみられる

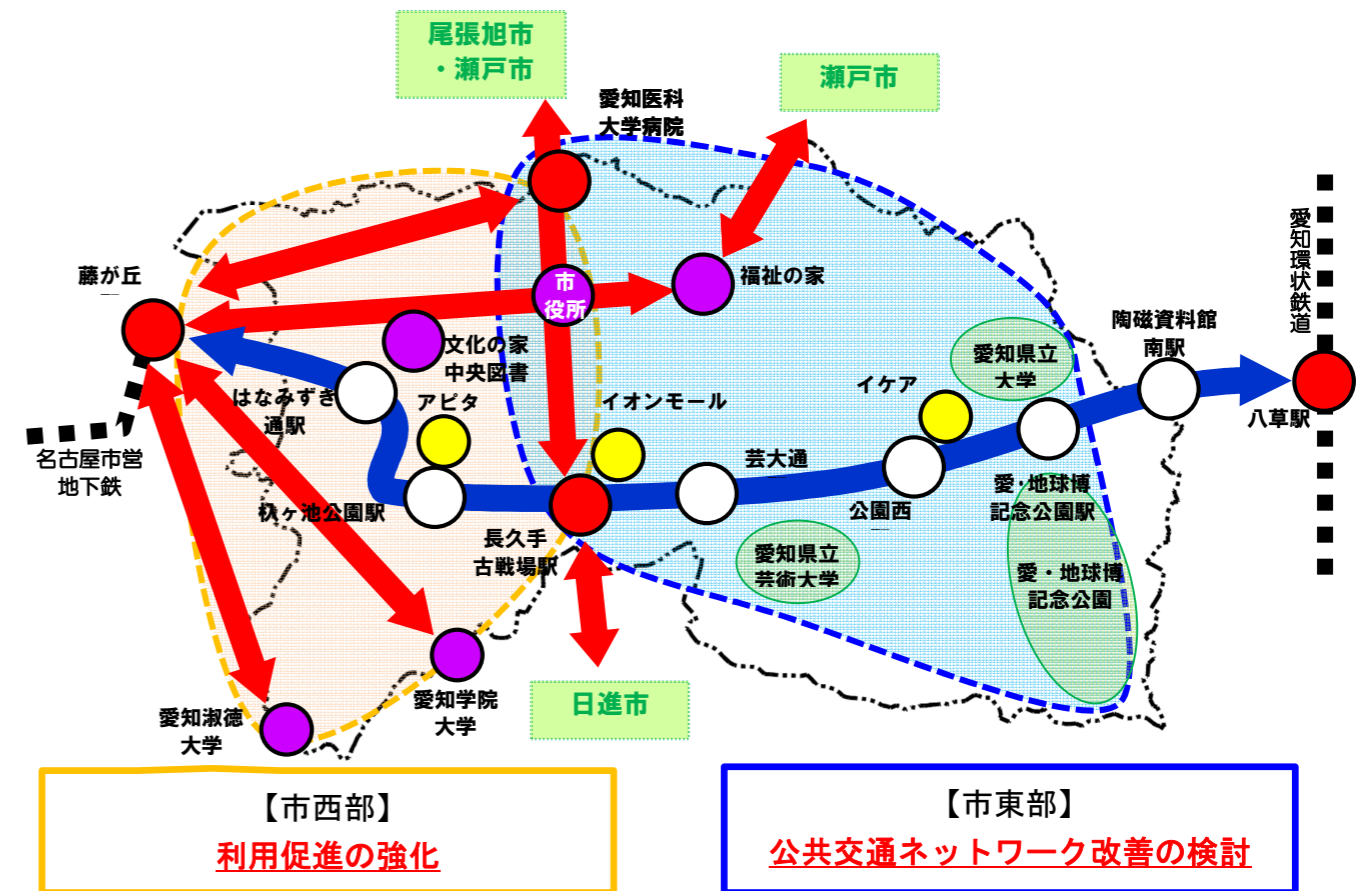
(4) 自動車利用が多い

公共交通を日々の移動の選択肢とする割合が少ない

5 それぞれの移動手段の役割

分類	交通手段	役割	機能
地域交通ネットワーク	リニモ	市内を東西に運行しており、広域的な公共交通ネットワークの形成を担う路線であるとともに、市内の公共交通の骨格となっている。	基幹交通
	名鉄バス	市西部を中心に路線網が整備されており、市内の公共交通の基幹的な役割を担っている。	基幹交通
	Nバス	リニモ・名鉄バスを補完する形で路線網を形成しており、市内の交通空白地解消や公共施設の利便性向上、交通弱者の社会参加の促進、子育て支援を目的として運行している。	補助交通
	タクシー	「つばめグループ あんしんネットあいち」と「カナレタクシー」の2事業者が市内に営業所を有しており、定時定路線に縛られない公共交通として、市内全体の移動をカバーしている。	個別輸送
	その他	福祉有償輸送やスクールバスなどの移動手段が市内に運行しており、既存の公共交通では対応しきれない移動ニーズをカバーしている。また、福祉などの施策の一環として、輸送が提供されている事例もある。	地域の移動資源

6 取組の基本的な方向性

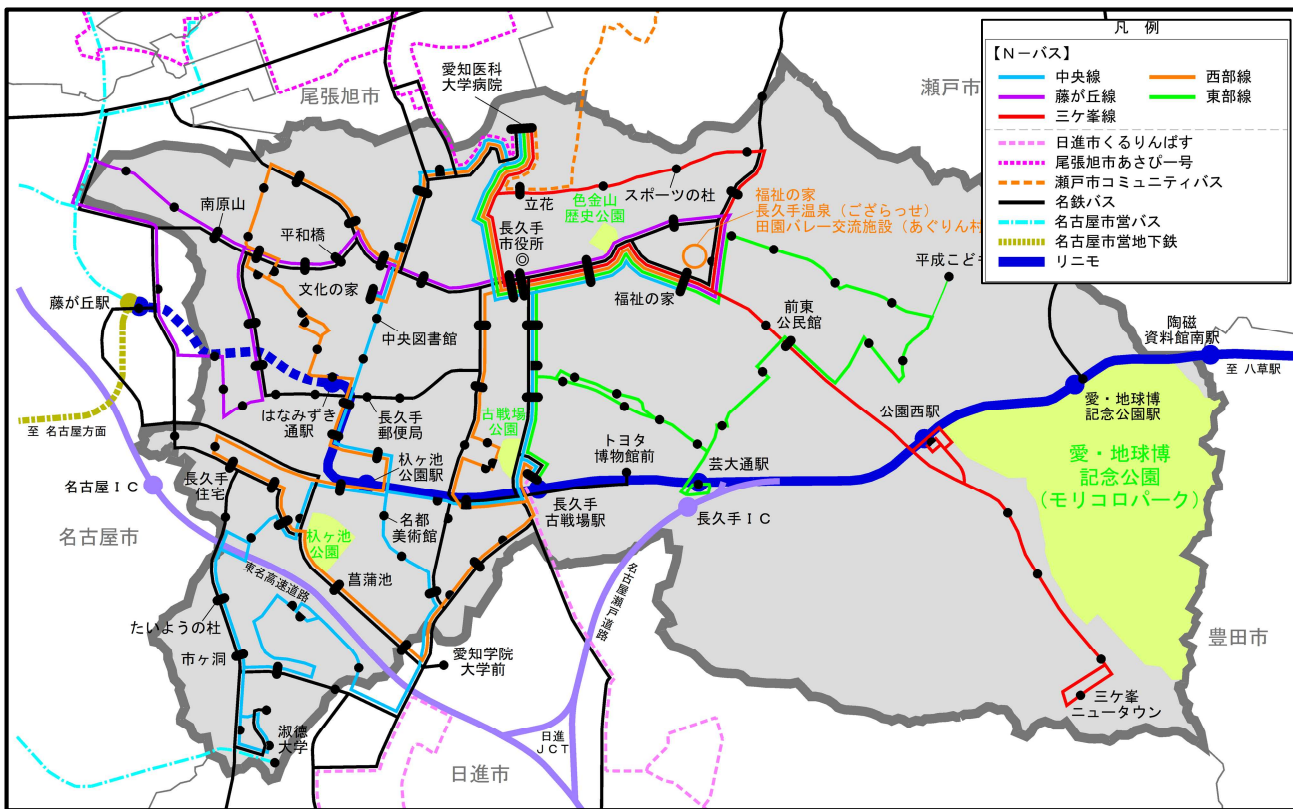


7 計画期間中に取り組む事業

- (1) 基幹交通(リニモ・名鉄バス)の維持
- (2) 地域特性に合った補助交通(Nバス)の確保(Nバス路線見直し、市外の公共交通機関との連携、新しい移動手段の検討)
- (3) 地域の移動資源の活用による移動困難者や交通弱者への移動手段の確保・維持
- (4) 公共交通の乗り継ぎの利便性向上
- (5) 各関係機関と連携した利用促進の展開
- (6) 市民参加型の利用促進の展開・継続
- (7) 周知・広報活動の強化
- (8) 公共交通マップの更新

【参考】本市の公共交通の現状

(1) 現在の公共交通網



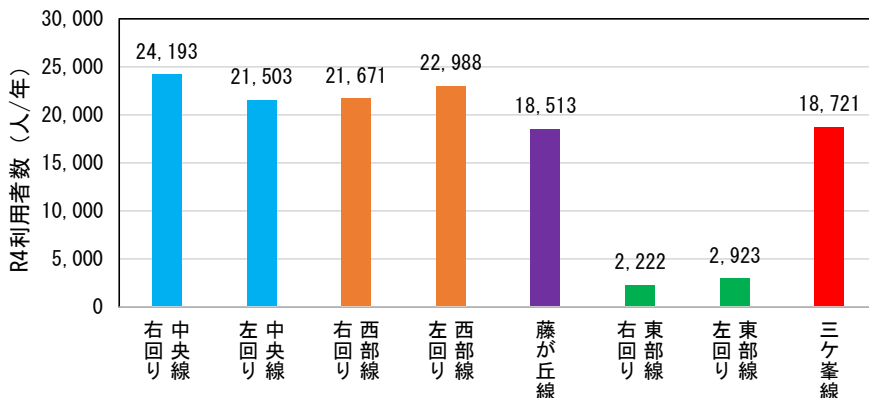
(2) 各公共交通機関の利用実績

(単位：千人)

	H30	R1	R2	R3	R4
リニモ (うち市内駅)	9,096 (4,090)	9,225 (4,061)	5,383 (2,335)	7,016 (3,050)	8,513 (3,755)
名鉄バス	833	838	497	608	728
N-バス	261	225	153	137	133

- 新型コロナウイルスの影響により、すべての公共交通機関でR2に大幅に減少
- N-バスは、R3路線再編、R4高齢者運賃有料化を実施

(3) N-バスの路線別利用実績 (R4年度)



- 東部線の利用者数が少ない
- 三ヶ峯線の利用者の多くは三ヶ峯ニュータウンから東小学校への通学児童